

和歌山市の冬・春キャベツ 用途の広いオールラウンドプレイヤー！

品目名：キャベツ

○特 徴：

管内では、水田裏作での栽培が多く行われています。主な生産地域は和歌山市東部であり、複数の品種と作型を組み合わせ、冬から春にかけて出荷を行っています。



○食べ方：

年間を通じて食卓に欠かせない食材です。鍋物、煮物、炒め物、漬物、サラダや酢の物等にも利用できます。

○来 歴：

和歌山市での栽培開始は昭和20年代頃、産地が形成されたのは昭和40年代とされています。冬キャベツについては、平成24年において栽培面積95ha、春キャベツについては栽培面積69haと、冬および春キャベツとも県内1位の産地となっています。

○ 旬 ： 11月上旬～6月上旬

○産 地： 和歌山市

○生産量： 冬キャベツ 4,320t（平成24年度）
春キャベツ 2,770t（平成24年度）

○問い合わせ先： わかやま農業協同組合（代表 073-471-3731）

○出荷時期： 11月～6月